

災害への備えを 地域防災訓練

12月7日、大規模地震の発生を想定した地域防災訓練が市内各地で行われました。

浅羽東小学校を会場に行われた避難所運営シミュレーションでは、浅羽北自主連合防災隊や中学生など約1,000

人が参加し、負傷者救護や炊き出し訓練、バレーンシェルターの設営などを実施。11月28日に市と災害支援協定を締結したNPO団体災害即応パートナーズも訓練に加わり、いざという時の備えを確認しました。



災害即応パートナーズとの災害支援協定締結

よいしょ！ペッタン おもちつき

12月5日、山梨幼稚園で園児230人と保護者が参加し、もちつき会が行われました。

年末年始の食文化を知ってもらおうと行われたもので、蒸したもち米を臼に入れ、杵でついていきます。園児た

ちが順番にもちをつく場面では、「よいしょ！よいしょ！」の元気な掛け声が園内に響き渡りました。

ついたもちは、きな粉やしょうゆを付けて早速試食。少し早いお正月気分をみんなで楽しく味わいました。



ポーランド料理ってどんな味?

11月29日、月見の里学遊館でポーランド料理教室が行われました。

JICA(国際協力機構)の一員として2年間ポーランドに滞在した大石真理子さん(磐田市在住)の指導のもと、21人が調理に挑戦。日本の料理とは

ちよつぱり違う甘酸っぱい味付けや調理方法を楽しみながら、キャベツと肉の煮込み料理やジャガイモのパンケーキ、ひき肉とお米のゴウオンブキ(鳩の形をしたロールキャベツ風料理)などのポーランド料理を作りました。



手作りしめ飾りでお正月を迎えよう

11月26日、浅羽東小学校の5年生とその保護者がしめ飾りを作りました。

総合的な学習「お米探検隊」の一環として行われたもので、材料のわらは、児童たちが田植えや稲刈りなど二年を通して成長を見届けてきたものを使用。

しめ飾りを作るのは初めてという親子がほとんどで、地域のお年寄りの皆さんから説明を受けながら、わらを手のひらでねじったり、編んで形を整えたりして、自慢のしめ飾りを完成させました。

